

NEWS RELEASE

ベリトランス、「IVR(音声自動応答)決済ソリューション」の提供を開始  
～コールセンターベンダーならびにコールセンター併設の通販事業者向けの、  
安心・安全なASPサービス(特許出願中)～

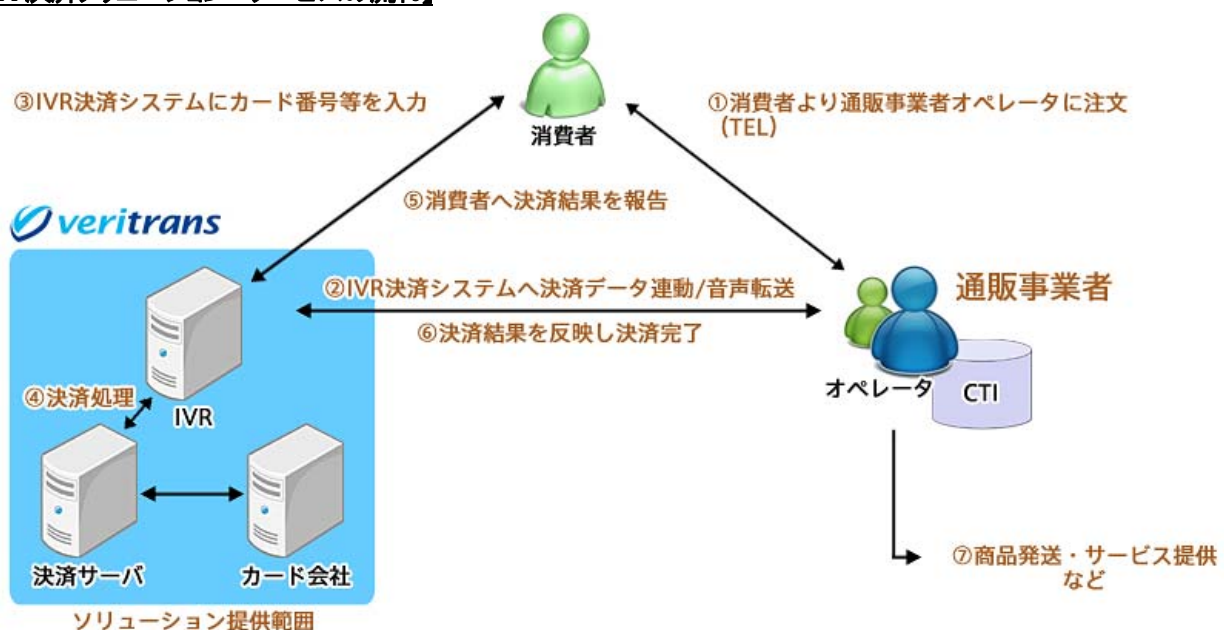
オンライン決済ソリューションを提供するベリトランス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:沖田 貴史、以下:ベリトランス)は業界で初めて\*、コールセンターベンダーやコールセンターを併設する通販事業者向けに、IVR(音声自動応答)による決済サービスの提供を開始しました。

一般的なコールセンターでは、電話口で消費者がクレジットカードでの決済を希望した場合、オペレーターが消費者から直接聞き取ったクレジットカード番号をPCに手作業で入力しています。この過程で消費者のカード情報を保管するため、カード情報の漏洩リスクをはらんでいます。また、カード情報の入力作業が人に依存するため、誤入力によるトラブルやオペレーターによる不正利用リスクもあります。

今回ベリトランスが提供を始めた「IVR(音声自動応答)決済ソリューション」は、コールセンター業務におけるこうした既存の決済フローが内在するリスクの低減を目的として開発したASPサービスです。本サービスをコールセンターに導入した場合、消費者が電話口でクレジットカード決済を希望すると、オペレーターから自動音声に切り替わり、消費者自身がカード番号を入力し決済を完了させることが可能になります。このため、カード番号を誤入力する可能性が低いうえ、カード情報が本人以外に伝わる心配がありません。また、消費者のカード番号はベリトランスのセキュリティ環境の整ったサーバで保管するため、通販事業者はカード情報を保管する必要がありません。本サービスの導入によりコールセンターを併設する通販事業者は今まで負ってきたカード情報漏えい、誤入力、不正利用に関するリスクを大幅に低減できます。

\* ベリトランス調べ

【IVR決済ソリューション サービスの流れ】



## NEWS RELEASE

クレジットカード情報を取り扱う事業者には、一般的に「PCI DSS」という国際的なカード 5 ブランドにより策定されたセキュリティ基準が設けられており、クレジットカード情報を保管、処理、伝送するシステムを持つ事業者すべてが準拠する必要があります。ベリトランスは「PCI DSS」制度開始時である 2005 年に Ver1.0 を国内で初めて準拠し、以降、最新版の Ver.2.0 まですべてのバージョンを準拠しています。クレジットカードによる決済サービスを提供しているコールセンターは、EC 通販の有無に関わらず「PCI DSS」準拠の対象となっていますが、基準をクリアする、またそれを維持していくためには多大なコストが必要で、すべての関連事業者が正しく準拠することは難しいのが現状です。しかし、この度の「IVR 決済ソリューション」を利用することで、「PCI DSS」準拠の対象となる部分をすべてベリトランスに委託するため、事業者はすべてを準拠する必要なくして、高度なセキュリティ環境で消費者にサービスを提供することが可能となります。

ベリトランスは今後も、国内外の EC 業界のめまぐるしい発展にあわせ、ユーザのニーズにあわせた最先端の決済サービスを提供してまいります。

### 【各社からの賛同文】(五十音順)

#### ■株式会社ジェシービー (URL: <http://www.jcb.co.jp/>)

昨今クレジットカード情報漏えいのリスクが強く認識されるようになり、あらゆるシーンでセキュリティの強化が求められています。お客様に安心してショッピングを楽しんでいただくため、クレジットカード会社も日々努力すると同時に各加盟店様にもセキュリティ対策のご協力をいただいております。そのような環境下で、ベリトランス株式会社様の新サービス「IVR 決済ソリューション」はクレジットカード情報漏えいの抑止策として有効なものと考えられ、同サービスの導入で加盟店様のご負担が軽くなることにより、安全な市場の拡大が見込めるのではないかと期待しております。

#### ■三井住友カード株式会社 (URL: <https://www.smbc-card.com/>)

三井住友カード株式会社は、この度ベリトランス株式会社様が開始する「IVR 決済ソリューション」についてクレジットカード決済における安心・安全の強化がなされるものと期待しています。クレジットカード情報を取り扱う事業者様が求められるセキュリティ基準は、年々上がっております。リアルにおいてもインターネットにおいても、お客様が安心してショッピングを楽しめる環境を、関係各社が協力して築きあげなければなりません。業界では PCI DSS 等、事業者様にクレジットカード情報漏えいへの対策のために相応のご負担をお願いする現状がございますが、ベリトランス様の本サービスの開始によって、事業者様の負荷が減り、また、今まで以上にお客様のクレジットカード情報漏えいリスクが回避され、業界全体の活性につながるものと考えます。

#### ■三菱 UFJ ニコス株式会社 (URL: <http://www.cr.mufig.jp/>)

三菱 UFJ ニコス株式会社は、ベリトランス株式会社様の「IVR 決済ソリューション」により、各通信販売加盟店様のコールセンター業務におけるクレジットカード番号の非保有化が浸透し、加盟店様・会員様に安心・安全・高品質なショッピング環境が提供されることを期待します。

※本プレスリリースに記載されている会社名・商品名・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※ベリトランスは本サービスに関して現在、特許出願中です。

---

**NEWS RELEASE****【ベリトランスについて】**

「EC 事業者のコアビジネスへの専念」をサポートすることを基本理念に、クレジットカード決済、コンビニ決済などの総合決済プラットフォームを提供しています。2012年4月26日より株式会社デジタルガレージの子会社となりました。日本国内はもとよりアジアを中心とした海外市場をカバーするグローバルな電子決済プラットフォームの構築を目指し事業を拡大しています。

URL: <http://www.veritrans.co.jp/>Twitter: [https://twitter.com/#!/veritrans\\_group](https://twitter.com/#!/veritrans_group)FB: <http://www.facebook.com/sbiveritrans>